



2020年1月期 第3四半期 決算説明資料

ベステラ株式会社
東証第一部(証券コード:1433)

決算のポイント(連結)

売上高 2,641 百万円	<ul style="list-style-type: none">•売上高は対前年611百万円(18.8%)減•第3四半期会計期間以降に収益化の予定であった案件の受注遅れが影響
営業利益 142 百万円	<ul style="list-style-type: none">•営業利益は、売上総利益率が高いものの、減収要因が大きく、対前年78百万円(35.4%)の減益
受注残高 925 百万円	<ul style="list-style-type: none">•受注残高は、当初想定していた大型工事の受注遅れのため、第2四半期末の残高(832百万円)から微増で推移
業績予想の修正	<ul style="list-style-type: none">•2020年1月期の業績予想は、大型案件の受注(着工)遅れにより、下方修正•受注(着工)が遅れている大型案件は、来期以降に受注し、収益化となる見込み
3D計測事業の譲受	<ul style="list-style-type: none">•プラント等の3Dスキャン・モデリング・設計業務を提供する事業を、(株)インターアクションより譲受

トピック 3D計測事業の譲受について

2019年12月10日付けで、プラント等の3Dスキャン・モデリング・設計業務を提供する事業を、(株)インターアクションより譲り受けることを決議しました。さらに、子会社(3Dビジュアル(株))を設立し、解体工事の高度化を図ってまいります。



新会社の概要

商号	3Dビジュアル株式会社
事業内容	3Dスキャン、3Dモデリング、設計、解析、設備検査、設計者派遣、ソフトウェアトレーニング
所在地	千葉県千葉市中央区本千葉町1-11千葉中央ビル
資本金	10,000,000円(予定)
代表取締役	関谷 竜一(ベストセラ(株) 取締役 開発営業部長)
従業員数	13名

業績予想の修正 (2020年1月期)

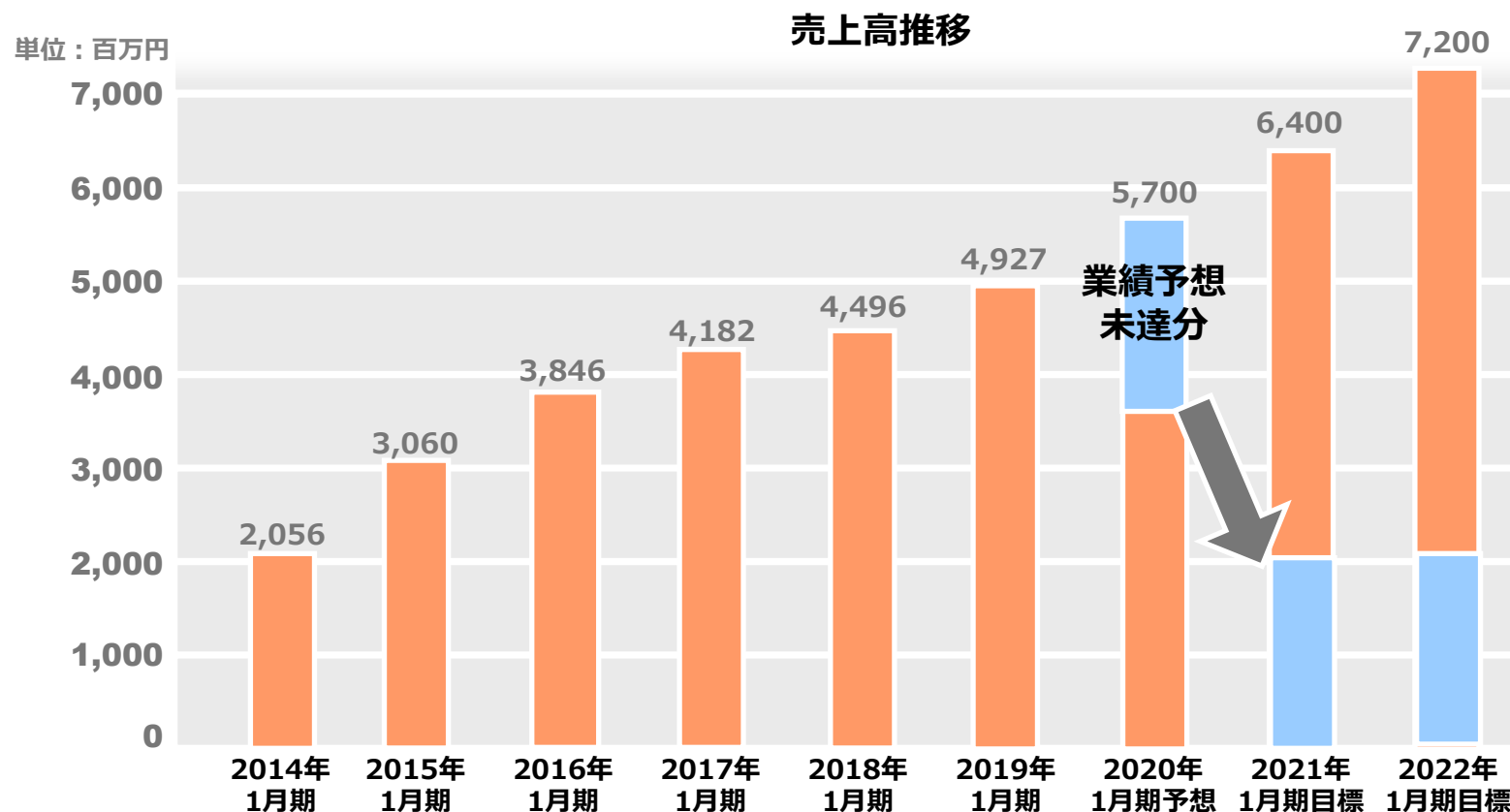
2020年1月期の業績予想は、大型案件の計画延長等による受注(着工)遅れにより、当初計画を下回る見込みとなりました。配当予想につきましては、一過性の要因であるため、変更はありません。

単位: 百万円

	業績予想 2020年1月期	前回発表予想 2020年1月期	増減率
売上高	3,540	5,700	▲37.9%
営業利益	120	525	▲77.1%
経常利益	120	521	▲77.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	74	367	▲79.8%
1株当たり 当期純利益	9円	44円	—
1株当たり配当金	16円	16円	—
配当性向	177.9%	35.9%	—

業績予想の修正 (2020年1月期)

受注(着工)が遅れている大型案件は、来期に受注し、収益化となる見込みです。この分は来期以降に上乘せされますが、工事監督数の施工限界値以上に工事を受注できないため、来期以降の目標は据え置きとしています。



損益計算書: 第3四半期(2020年1月期)

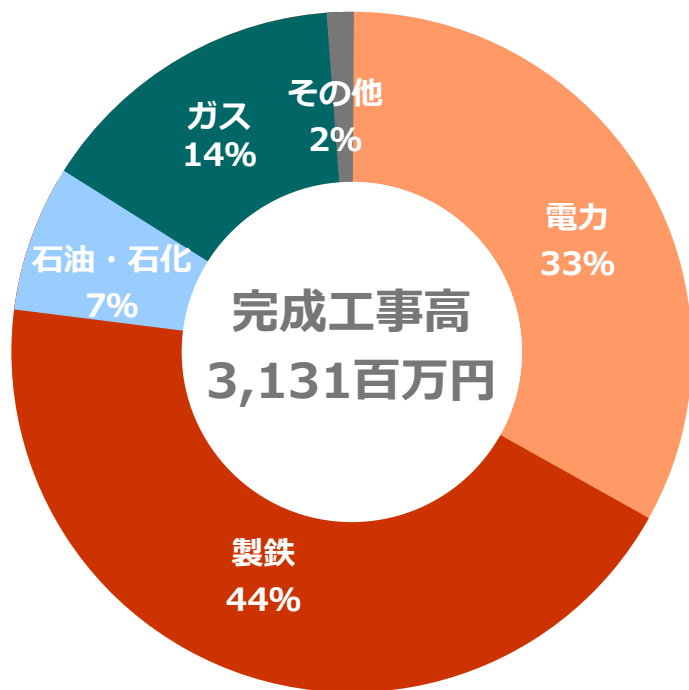
売上高は、第3四半期会計期間以降に収益化の予定であった大型案件の受注(着工)遅れのため、前年同期比18.8%の減収となりました。営業利益についても同様に、前年同期比35.4%の減益となりました。

単位: 百万円

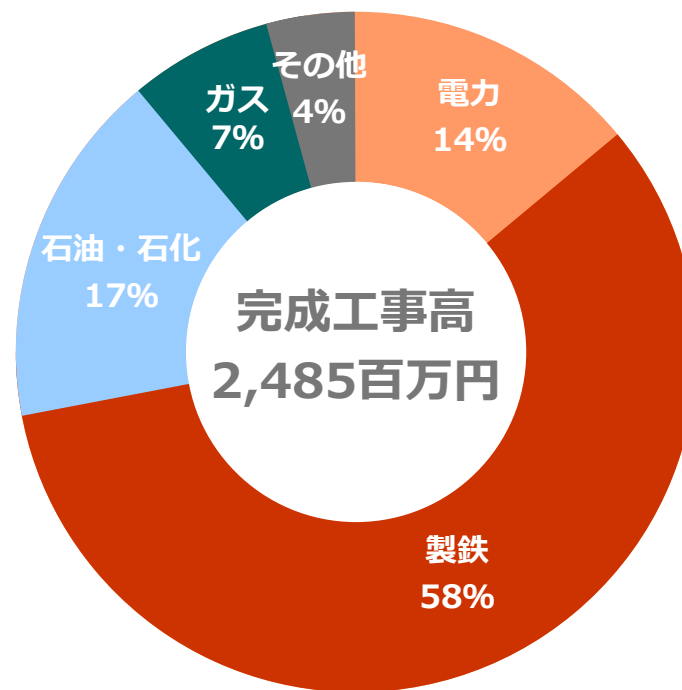
	2020年1月期 第3四半期	対売上高 比率	前年同期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	2,641	—	3,252	▲611	▲18.8%
売上総利益	565	21.4%	600	▲35	▲5.9%
販売費及び 一般管理費	422	16.0%	379	43	11.3%
営業利益	142	5.4%	220	▲78	▲35.4%
経常利益	144	5.5%	220	▲75	▲34.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	91	3.5%	419	▲328	▲78.2%

業界別 完成工事高構成比率

2020年1月期第3四半期は、西日本における製鉄所の工事が多くなっており、製鉄の比率が高くなっております。



2019年1月期（第3四半期）

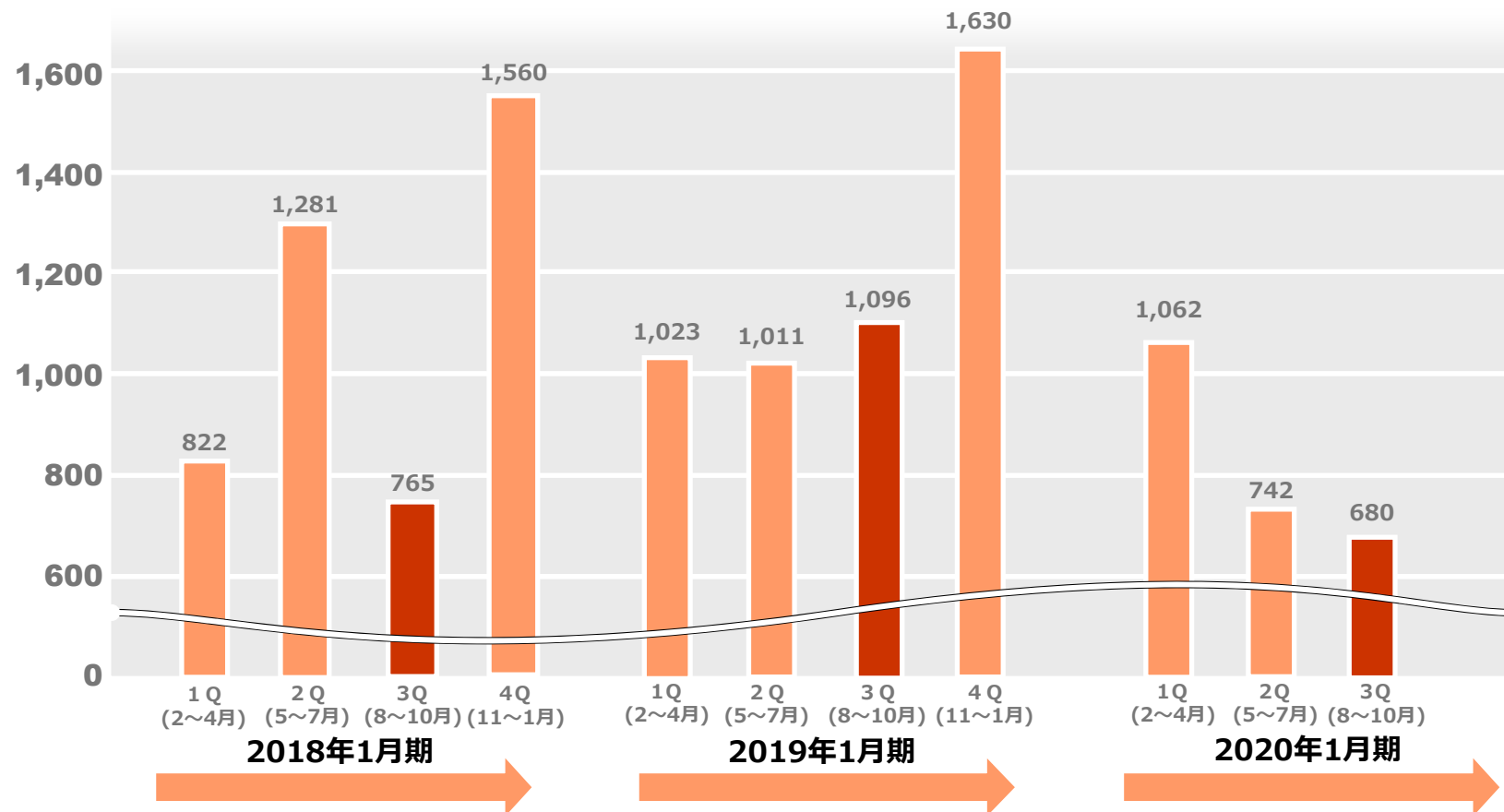


2020年1月期（第3四半期）

完成工事高の推移について

当社の完成工事高は、顧客(施主)の設備投資計画に応じた季節性があります。当社は、第4四半期会計期間に計上される割合が高くなる傾向があります。

単位: 百万円



販売費及び一般管理費：第3四半期(2020年1月期)

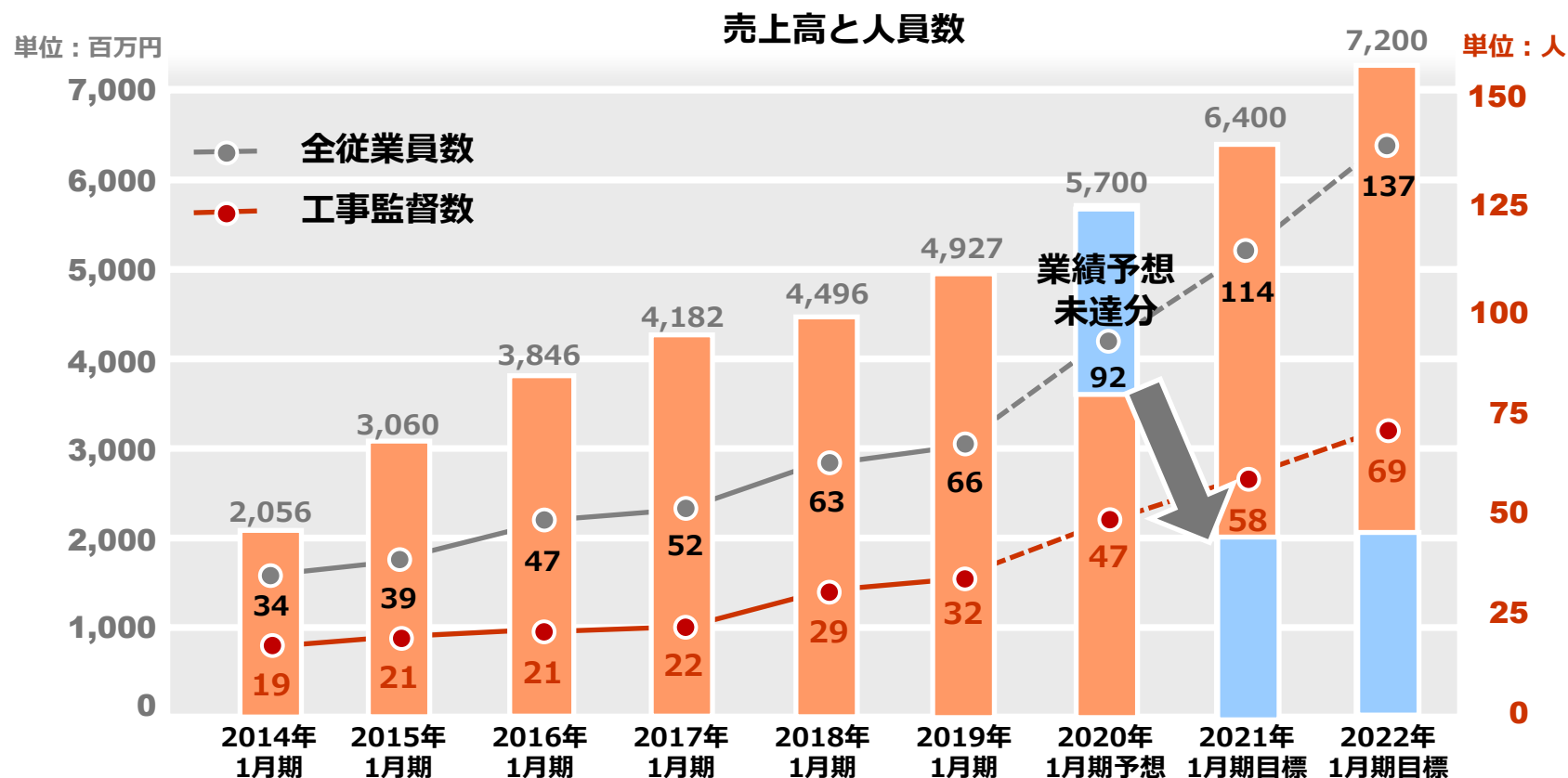
販管費は、営業人員の増加により人件費が増加しているほか、クレーンレール検査ロボット開発等の投資を進めております。

単位：百万円

	2020年1月期 第3四半期	前年同期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	主な増減要因
人件費	202	178	24	13.7%	営業人員増
研究開発費	18	9	8	84.8%	ロボット開発
支払手数料 支払報酬	40	38	2	6.7%	基幹システム改良
採用費	13	9	4	49.0%	広告媒体、紹介手数料 等
広告宣伝費	9	15	▲7	▲45.2%	展示会減少
その他	138	127	10	8.3%	本社ビル賃貸費用
合計	422	379	43	11.3%	

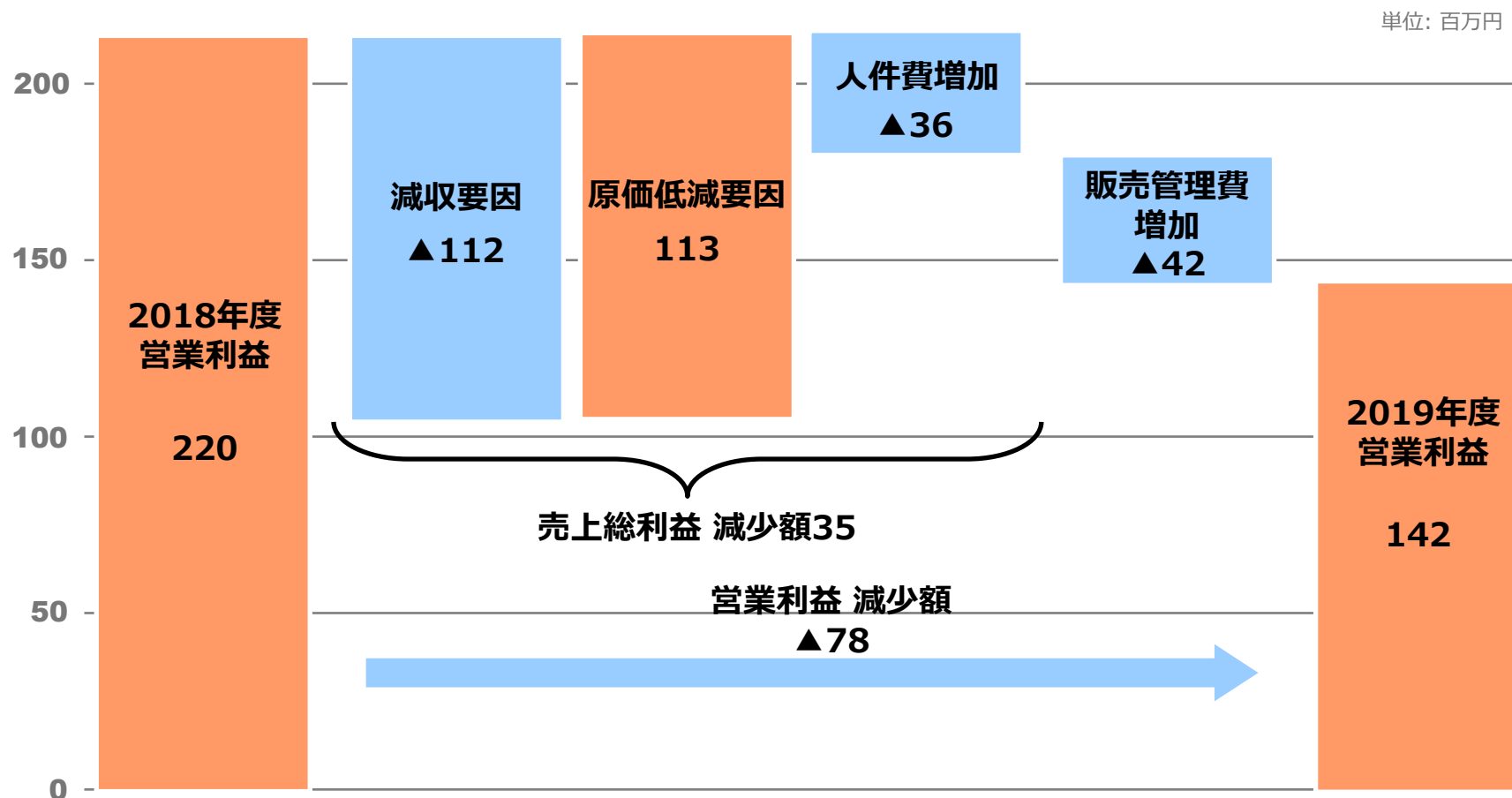
人員計画の進捗

中期経営計画の人員計画に基づき下記の人員計画を作成しております。第3四半期末現在、**工事監督数は、期首から3名増の35名**となっております。



営業利益の増減要因分析(個別):第3四半期(2020年1月期)

高利益率工事の影響により、原価率が低くなっておりませんが、減収による影響が大きく、営業利益は減益となりました。



貸借対照表：第3四半期(2020年1月期)

単位：百万円

	2020年1月期 第3四半期	前事業年度末	増減額	主な増減要因
流動資産	1,890	4,059	▲2,169	リバーHDへの出資による現金預金の減少によるもの
(うち現金預金)	(770)	(2,032)	(▲1,261)	
固定資産	2,944	504	2,440	リバーHDへの出資による投資有価証券の増加によるもの
流動負債	590	1,893	▲1,302	原価支払による短期の未払金減少によるもの
固定負債	1,666	56	1,610	リバーHDへの出資のための長期借入金の増加によるもの
純資産	2,577	2,614	▲36	中間配当支払いによるもの
総資産	4,835	4,564	270	

受注状況：第3四半期(2020年1月期)

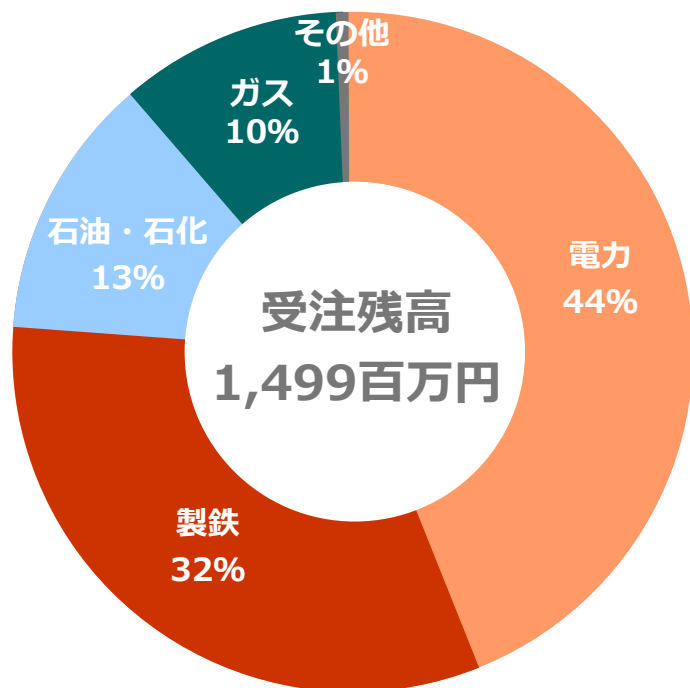
受注残高は、当初想定していた大型工事の受注が遅れているため、第2四半期末の残高(832百万円)から微増で推移しております。

	2020年1月期 第3四半期	前年同期	増減額	増減率
期首繰越工事高	1,021	2,218	▲1,196	▲53.9%
受注工事高	2,389	2,412	▲22	▲0.9%
完成工事高	2,485	3,131	▲645	▲20.6%
期末繰越工事高 (受注残高)	925	1,499	▲573	▲38.3%

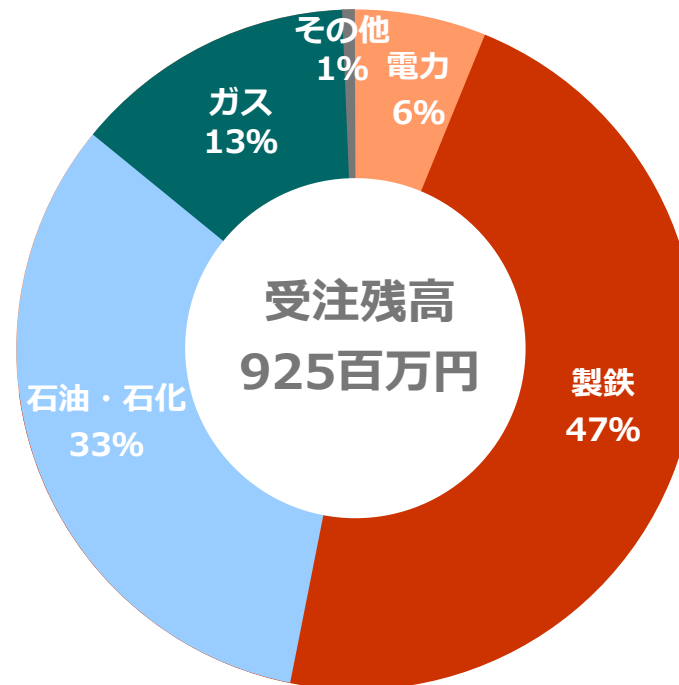
単位: 百万円

業界別 受注残高構成比率

西日本地区における製鉄関連の需要が旺盛になっております。化学関連の受注も増加傾向にあります。



2019年1月期 (第3四半期)



2020年1月期 (第3四半期)

本資料についてのご留意事項

- 本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料に記載されている将来の予測等は現時点で入手された情報に基づくものであり、市況、競合状況等、多くの不確実な要因を受けます。
- 本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願いいたします。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。
- 本資料に関する著作権、商標権その他すべての知的財産権は、当社に帰属します。

ベステラ株式会社



Copyright © BESTERRA CO., LTD All rights reserved.

